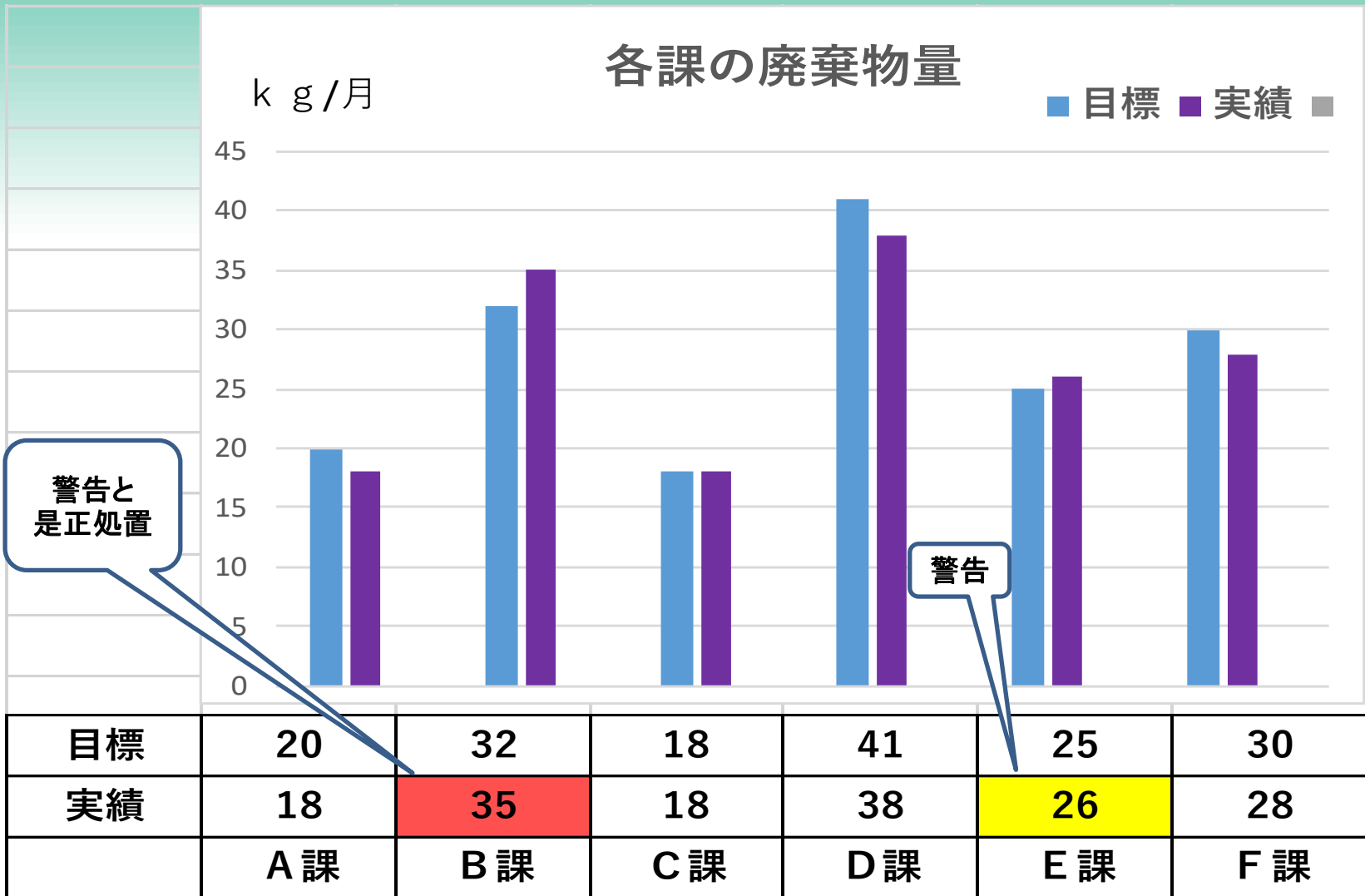


コミュニケーション補足資料

各部署のデータの見える化とフォロー



警告と
是正処置

警告

全員参加のEA21活動発表会を開催

活動発表会で各チームが1年間の活動報告を行い、その内容についてクイズを出し、成績優秀者に賞品を出す

新日本カレンダー活動レポートより

三田工場チーム別活動内容

Aチーム：電力の削減

Bチーム：コピー用紙・ガソリンの削減
一般廃棄物の削減

Cチーム：産業廃棄物・有価物の削減

Eチーム：社外への環境保全活動

「**楽しめる環境活動**」の実践においては、スポーツイベント（SAN スポ）を15年度も複数回開催でき、工場恒例の環境行事として定着

コミュニケーション

全員参加型の環境活動

環境ラリーとは全員参加型の環境活動をポイント化し、評価する活動で誰でも無理なく実践できるエコ活動を中心に設定している。
上位者には商品券やエコグッズをプレゼントしている。

(株)GE様活動レポートより

No	項目	備考	点数	4月	5月	6月
1	環境川柳提出(入選)	複数件提出しても1点 (優秀+5点) (優良+3点)	1点 (+5点) (+3点)	応募	入選	
2	エコライフアイデア提出	応募1件あたり 1点	1点			
3	買い物時にレジ袋を断る (エコパックの使用)	回数にかかわらず1点/月	1点			
4	会社でマイ箸を使用する	回数にかかわらず1点/月	1点			
5	会社でマイボトルを使用する	回数にかかわらず1点/月	1点			
6	エコキャップの提出	5個未満の提出1点/月 (5個以上の提出+1点)	1点 (+1点)			
7	リフレッシュウィーク 終業より1時間以内に退社する	第3月曜の週に1h以内退社 (複数回でも) 1点/月	1点			
		日付				
8	環境クイズに答える (環境レターに掲載)	前月のクイズが正解の場合	1点	3月号	4月号	5月号
		毎月出されるクイズに回答	1点			
		答え		4月号	5月号	6月号
9	環境教育への参加	個人で動画を視聴 1点 事務局主催の視聴会に参加 2点	1or2点			
グループ統一項目 合計点数記入欄 (No.1~No.9までの合計点)						

● 環境川柳

平成29年度 優秀・優良作品

- ・使い切る 感謝を込めて 最後まで
- ・できないか 線のカミナリ 発電利用
- ・リサイクル ゴミを出さずに 知恵を出す
- ・気を使う 部下と電気の 使い方
- ・エコの芽を 育てて明日に 花咲かせ
- ・メガソーラー 自然の力で ニッコニコ(日光)
- ・地域との ふれあい育む クリーンデイ
- ・ムダなもの もらわず買わず 持ち込まず
- ・エコ活動 未来の子供に プレゼント
- ・蛇口より ひねってみよう エコアイデア
- ・ペダル漕ぎ 今日私には エコ通勤
- ・メダボでも 冬はとっても ウォームピズ



コミュニケーション

社内の有効なコミュニケーション方法と効果的事例

関西熱化学株式会社 本社の事例 各部門から選出されたEA21推進員による部会活動

電力使用量削減部会、紙類廃棄物削減部会、OA用紙削減部会、グリーン購入部会、エコキャップ回収部会が設置され、月例推進委員会によって社内コミュニケーションがとられている。

OA用紙削減部会では部門毎使用量、グリーン購入部会は部門毎グリーン購入品率、電力使用量削減部会で、8区画毎に空調、照明区分のデータも参考に改善方法を検討されている。:

最近の効果的事例として、空調電力の最大の一つの区画にサーキュレーター2台が設置された結果、その区画の8月の電力使用量が月平均気温がほぼ変わらない前年度比30%以上低減できており、次に電力量の多い2区画設置を予定されている。

改善提案の社内コミュニケーション事例

関西熱化学化学 本社の事例

EA21事務局が社員から環境関連改善提案を口頭も含めて受け付け、社内コミュニケーションとして、「コミュニケーション記録」に記録される。更に、改善提案の対応処置状況も「コミュニケーション記録」に記録して、社内コミュニケーションの手段であるイントラネット全社員が見える状態にされている。

内部コミュニケーションを 外部コミュニケーションされる事例

株式会社コダマ様(メッキ業)の事例

内部コミュニケーションである委員会の活動をホームページで公開されている。また「コダマ新聞」としても発行され、顧客にメールで送信されている。

- ・コダマ塾委員会

全員社員を対象に、BCPや安全衛生なども含めた社内勉強会

- ・めっき塾委員会

現場のスキルアップ、品質管理等の社内勉強会

- ・5S達人委員会

全員が5Sの達人を目指す

- ・元気アップ委員会

新聞の発行、社内運動会、旅行等の企画・運営

環境活動レポート公表の効果

現在はホームページで企業の概要を掴む時代

自社ホームページに中央事務局の「環境活動レポート」をリンクさせ、活動レポートの内容を見れるようにする



活動レポートに、自社の環境貢献活動や社会奉仕活動などを掲載する



利害関係者に対するイメージアップや社会的信用力が増し、受注増、人の採用、融資などに寄与する